

# 長野県立美術館

## NAMコレクション 2023 第V期

長野県立美術館では、「NAMコレクション 2023 第V期」を下記のとおり開催します。

### NAMコレクション 2023

信州出身の作家たちや信州の風景が描かれた作品を中心に形成された、長野県立美術館のコレクション。一年を通して、洋画、日本画、工芸等さまざまなジャンルの収蔵品を展示します。

### 展覧会概要 「NAMコレクション 2023 第V期」

【会 期】 2023年(令和5年)11月30日(木)～2024(令和6年)年2月13日(火)

＊休館日＝毎週水曜日、年末年始(12/27～1/3)

【会 場】 長野県立美術館 2F コレクション展示室

【開館時間】 9:00～17:00 (展示室への最終入場は16:30まで)

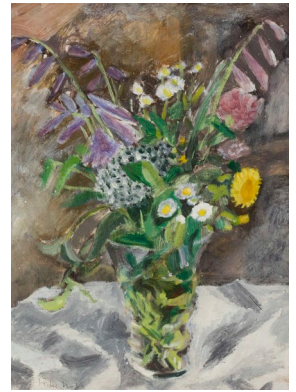
【観 覧 料】 (本館・東山魁夷館共通)

一般 700円、大学生及び75歳以上 500円

高校生以下又は18歳未満無料

### 【内 容】

NAMコレクション 2023 第V期では、昨年度寄託された諏訪郡下諏訪町出身の松澤宥(まつざわ ゆたか)の作品群のうち、初期のドローイングやオブジェから、1960年代半ばより松澤が提唱した「観念」による美術作品までを特集展示します。また、「おわりとはじまりの風景」と題した小特集では、近現代の洋画・日本画・版画・素描から、100年前に発生した関東大震災直後の東京を描いた河野通勢による銅版画のほか、風景画や静物画を中心に紹介します。



野田英夫《野尻の花》  
1938年 信濃デッサン館コレクション

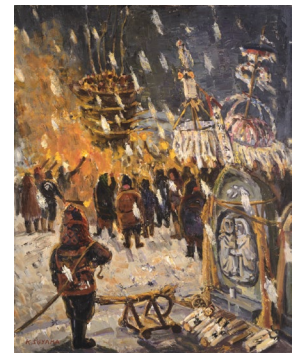
### ▶展示構成

#### ①-NAMコレクションからみる-おわりとはじまりの風景

物事の区切りは、ひとの人生や一年を通してめぐる季節、一日の時間、そして時代にも訪れます。今回のコレクション展では、さまざまな「おわり」と「はじまり」をキーワードに当館の収蔵品を概観します。例えば、未曾有の被害をもたらした、東京を一変させた関東大震災直後の風景を描いた河野通勢による銅版画は、都市景観の終焉を記録する貴重な作品です。そのほか、画家の人生の終わりに描いた絶筆や、一年の始まりである正月に因んだ作品などを紹介します。

#### ② 特集 松澤宥

下諏訪町を拠点に活動した松澤宥(1922～2006)は、戦後日本美術史の中でも特異な位置を占めるアーティストです。松澤は東洋的な宗教観や現代数学などさまざまな分野を引用しながら、独自の思想による表現を深めました。今回は2021年度に当館で開催した企画展「生誕100年 松澤宥」で展示し、近年寄託となった作品群の一部を特集展示します。



須山計一《奥信濃の火祭り》1967年

## ▶関連イベント

### ① 担当学芸員によるギャラリートーク（申込不要）

日時：12月16日（土）午後2：00～ 場所：2F コレクション展示室

参加費：無料（ただし観覧料は必要）

### ② 松澤宥パフォーマンス映像上映会（申込不要）

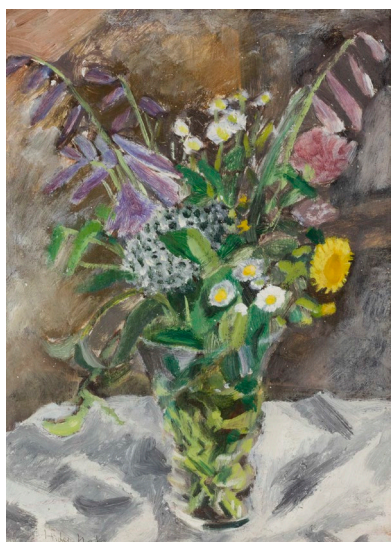
日時：2024年2月2日（金）午後2：22～ 場所：3F レセプションルーム

参加費：無料

※イベント詳細は後日ホームページにてご案内します。

## 【広報用画像】

※画像提供をご希望の場合は、別紙「広報用画像申込書」に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてお申込み下さい。



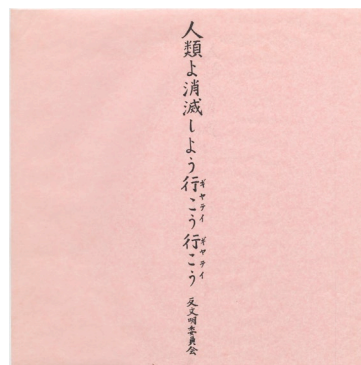
① 野田英夫《野尻の花》1938年  
信濃デッサン館コレクション



② 須山計一《奥信濃の火祭り》1967年



③ 松澤宥《日本建国史》1961年  
個人蔵（長野県立美術館寄託）



④ 松澤宥《人類よ消滅しよう行こう行こう》  
1966年 個人蔵（長野県立美術館寄託）

## ●報道関係のお問い合わせ

長野県立美術館 広報・マーケティング室 〒380-0801 長野市箱清水1-4-4(善光寺東隣)

TEL:026-232-0052/FAX:026-232-0050/E-MAIL:nam-pr@naganobunka.or.jp



長野県立美術館  
Nagano Prefectural Art Museum

<別紙>

長野県立美術館 行 メール: [nam-pr@naganobunka.or.jp](mailto:nam-pr@naganobunka.or.jp) FAX: [026-232-0050](tel:026-232-0050)

## 広報用画像申込書

### NAM コレクション 2023 第V期

会期: 2023年11月30日(木) ~ 2024年2月13日(火)

■本展覧会の広報用画像を用意しております。ご希望の画像の左欄に○をつけていただき、必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてお申込み下さい。写真はデータにてお送りします。

○をつけて ください		番号	画像名
	①		野田英夫《野尻の花》1938年 信濃デッサン館コレクション
	②		須山計一《奥信濃の火祭り》1967年
	③		松澤宥《日本建国史》1961年 個人蔵(長野県立美術館寄託)
	④		松澤宥《人類よ消滅しよう行こう行こう》1966年 個人蔵(長野県立美術館寄託)

#### ●貴社についてお知らせください

貴社名 \_\_\_\_\_ / 媒体名(雑誌、番組名等)

ご担当者名 \_\_\_\_\_ / 所属部署

ご住所 〒 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_ / FAX

E-mail \_\_\_\_\_

ご掲載・放映の予定日があればお知らせください。 月 日 ( ) に発行、または放映予定

※掲載紙・誌を1部ご惠贈いただければ幸いです。

長野県立美術館  
(副館長兼広報・マーケティング室長) 米山  
(学芸課 展覧会担当) 古家  
(広報担当) 日野  
(電話) 026-232-0052 (FAX) 026-232-0050  
(H P) <https://nagano.art.museum/>  
(MAIL) [nam-pr@naganobunka.or.jp](mailto:nam-pr@naganobunka.or.jp)